

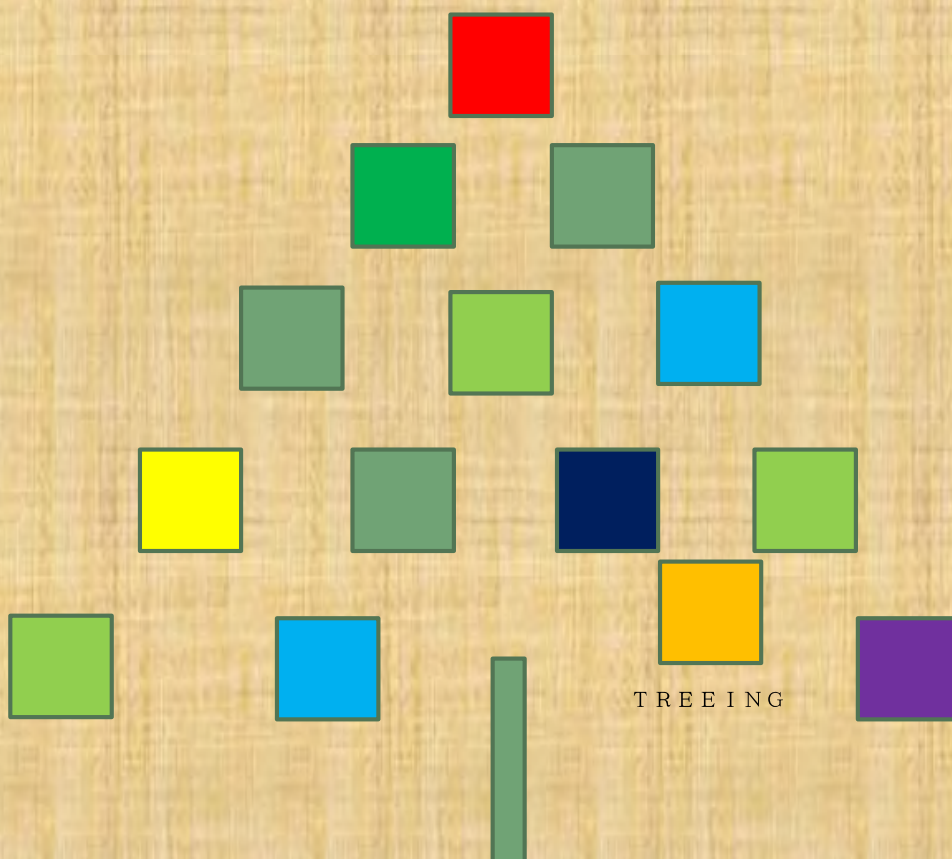
親子でツリーイング

～いきものと遊ぼう！～

実施報告書

2014年① 9月21日(日)

② 10月19日(日)



親子でツリーイング～いきものと遊ぼう～

■概要

本年度で2年目となる「親子でツリーイング」は小学生の親子を対象に2回連続講座として開催しました。森あそびのひとつである“ツリーイング”と多彩な講師陣による自然観察会を同時に楽しめる、他には類をみない自然体験講座です。参加者は2つのグループに別れ、“ツリーイング”と“自然観察会”を交互に体験しました。

■趣旨

昔は近所の原っぱや小川、里山などの身近な自然が子どもたちの遊び場でした。近年ではそれらの遊び場の多くは失われ、自然の中で子どもたちが遊ぶ機会は減少しています。本講座は、自然豊かな環境での野外活動を通して、自然の中で遊ぶ楽しさを知り、野外活動の基本的な注意点を習得することを目的としました。

- ① 9月21日(日)9:30～13:00
内容:ツリーイング体験
植物観察と標本づくり

- ②10月19日(日)9:30～13:00
内容:ツリーイング体験
野鳥観察と図鑑づくり

対 象 : 小学校3～6年生の
児童とその保護者
参加者 : 33名(15組)



■講師紹介

【ツリーイング体験】

ツリーマスタークライミングアカデミー認定インストラクターである原田寿賀子さん。「かみかつ里山倶楽部」で“高丸山千年の森”の管理や森を楽しむ様々なイベントを行っています。

<http://1000nen.biz-awa.jp/index.html>

【植物観察と標本づくり】

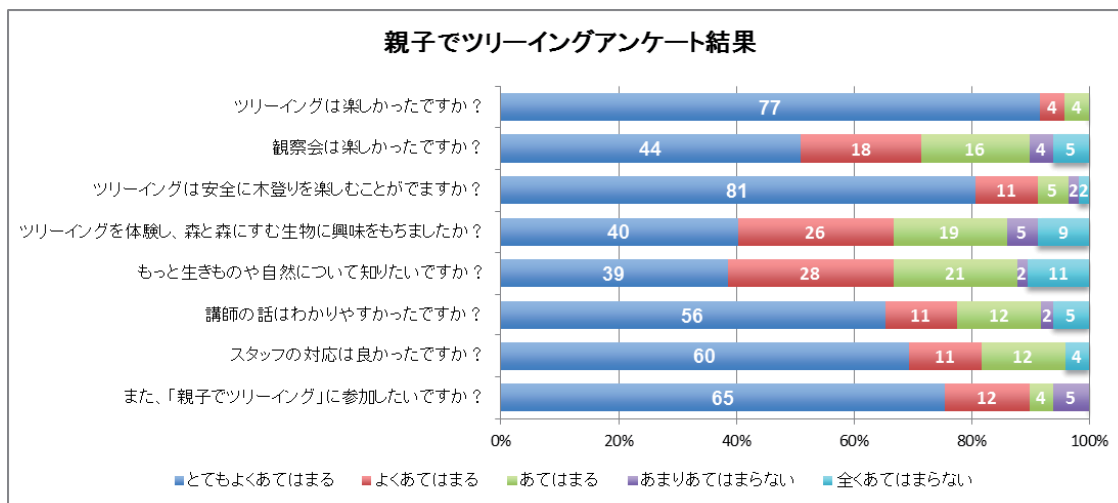
樹木医で学術博士の飯山直樹さん。葉っぱと生き物のつながり、ツリーイングが更になる植物の豆知識を教えてくださいました。「かみかつ里山倶楽部」の事務局長でもあります。

【野鳥観察と図鑑づくり】

「日本野鳥の会」徳島県支部支部長の三宅武さん。身近な鳥の意外な習性など、野鳥に関する楽しいお話を教えてくださいました。



各回終了後にアンケートを配布し、計2回で累計57名の参加者にご協力頂きました。



行事についての感想

- とても楽しかったです。
- 今年は2年目でツリーイングもとても高いところまで登れて楽しかったです。
- 来年も参加したいと親子でやる気満々です。ありがとうございました。
- 初体験でとても楽しい時間を過ごさせていただきました。どうもありがとうございます。また機会があれば参加させていただきたいです。
- 私は去年まだ2年生だったので、姉がしているのを見ているだけでした。でも、今年その楽しさがよくわかりました。来年も再来年もイベントをつづけてください。
- また来たいです！
- とてもたのしかったです！！



第1回講座開催結果

ツリーイング体験 ～植物観察と標本作り～

開催日時 : 2014年9月21日 (日) 9:30～13:00
開催場所 : 徳島中央公園
ツリーイング講師 : 原田寿賀子 (ツリーマスタークライミングアカデミー認定インストラクター)
自然観察会講師 : 飯山直樹 (樹木医、学術博士)
参加者 : 30名 (スタッフ9名)

■タイムスケジュール

9:00	受付開始 (2つのグループに分かれます)	
9:30	はじまりの会	
	☆ホルトノキ グループ☆	☆アカテガニ グループ☆
9:40	ツリーイング体験	植物観察と標本づくり
11:00	植物観察と標本づくり	ツリーイング体験
12:20	終わりの会	
13:00	終了	

○ツリーイング

ツリーイングは、ロープを使った木登りの手法です。この技法を使えば10m以上の高さの木でも、安全に木登りすることができます。ロープが木の幹に直接擦らないよう工夫しているので、たくさんの人が木登りをしても、木や森へのダメージを最小限にとどめることができます。本講座では、ツリーマスタークライミングアカデミー認定インストラクターである原田講師の指導の下、実施しました。





○自然観察

徳島中央公園内にある推定樹齢600年の“竜王さんのオオクス”やポプラ、イチヨウ、クスノキ、ツバキなどを観察しました。

いろいろな種類の葉っぱを集めて、木の種類によって違った特性があることを学びました。

ヤブツバキに寄生する植物ヒノキバヤドリギを探して観察しました。

植物の専門家が使っているのと同じ“ケント紙”にお気に入りの葉っぱを挟んで標本を作りました。

次の回で観察する野鳥が好きな木や実についても学習しました。



第2回講座開催結果

ツリーイング体験 ～野鳥観察と図鑑づくり～

開催日時 : 2014年10月19日(日)9:30～13:00

開催場所 : 徳島中央公園

ツリーイング講師 : 原田寿賀子(ツリーマスタークライミングアカデミー認定インストラクター)

自然観察会講師 : 三宅武(日本野鳥の会 徳島県支部支部長)

参加者 : 26名(スタッフ11名)

■タイムスケジュール

9:00	受付開始 (2つのグループに分かれます)	
9:30	はじまりの会	
	☆ホルトノキグループ☆	☆アカテガニグループ☆
9:40	野鳥観察と図鑑づくり	ツリーイング体験
11:00	ツリーイング体験	野鳥観察と図鑑づくり
12:20	終わりの会	
13:00	終了	

○ツリーイング

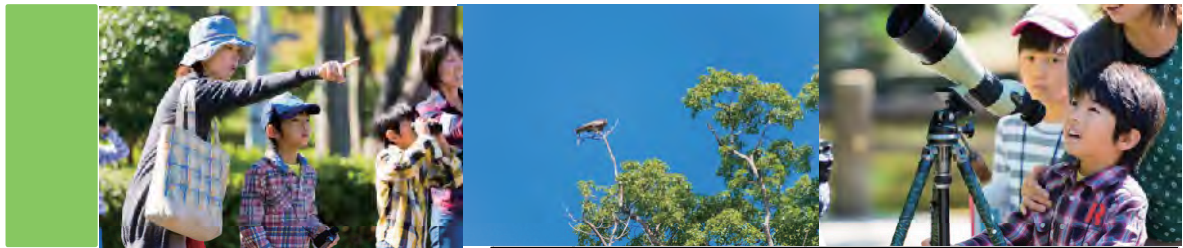
2回目のツリーイングは余裕を持って取り組みました。

1回目よりも高いところまで登った子どももいました。

実は、子どもより大人の方が登ったまま、なかなか降りてきません！

命をまもるロープやハーネスの丁寧な扱い方を学びました。

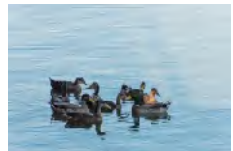


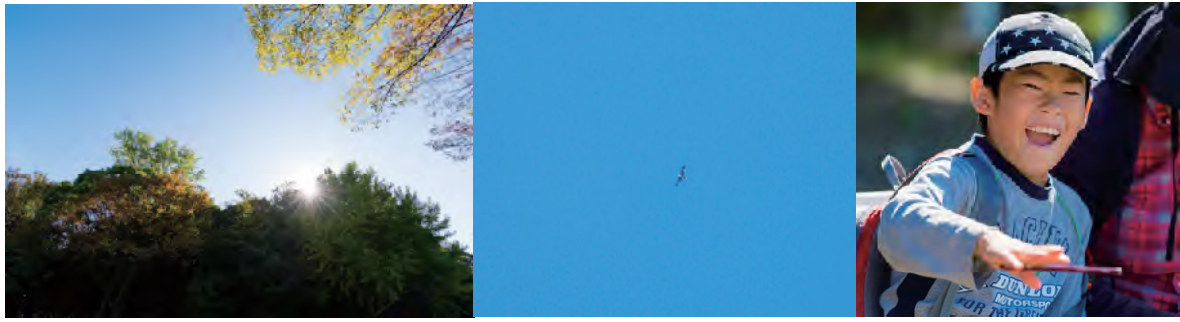


No	種名	確認個体数	
		ホルトノキ	アカテガニ
1	カワウ	2	
2	トビ	5	3
3	キジバト	2	
4	カワセミ	1	
5	コゲラ		1
6	ハクセキレイ	2	1
7	セグロセキレイ	2	1
8	ヒヨドリ	7	1
9	イソヒヨドリ	1	
10	メジロ	12	6
11	ヤマガラ	3	
12	カワラヒワ	3	4
13	スズメ	3	3
14	ムクドリ	4	
15	ハシボソガラス	2	1
16	ハシブトガラス	3	2
17	ドバト	6	4
種数		16種	11種

○自然観察

徳島中央公園を一周し、野鳥観察を行いました。
 双眼鏡で見ると身近な野鳥にも新しい気づきがありました。
 ハトやカラスにも違いがある事を学びました。
 鳴き声図鑑で野鳥の鳴き声や鳴き方を確認しました。





MY行動宣言

生物多様性の恵み、自然の恵みを受け続けられるように、「国連生物多様性の10年委員会」では、5つのアクションを提案しています。これらの中から自分ができるアクションを選んで「宣言」しました。

- (食べよう) 地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいます。
- (ふれよう) 生の自然を体験し、動物園、植物園などを訪ね、自然や生きものにふれます。
- (つたえよう) 自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、写真や絵、文章などで伝えます。
- (まもろう) 生きものや自然、人や文化との「つながり」を守るため、地域や全国の活動に参加します。
- (えらぼう) エコマークなどが付いた環境に優しい商品を選んで買います。





徳島で見ることのできる、いろいろな生きものが描かれていて、徳島県の生物多様性の特徴・課題を遊びながら学ぶことができました。
このパズルは、2013年10月に徳島県が策定した「生物多様性とくしま戦略（略称BST）」の概要版として、「生物多様性とくしま会議」が作成したものです。



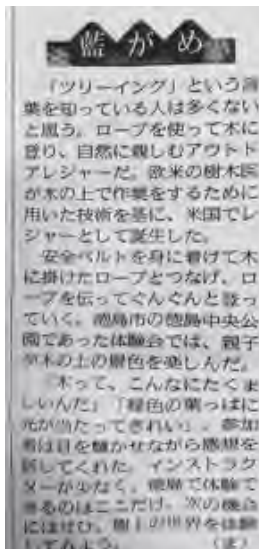
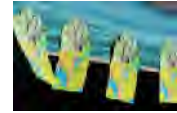
ツリーイングと自然観察会の合間にパズルで遊んだよ。





徳島新聞朝刊2014年9月22日掲載

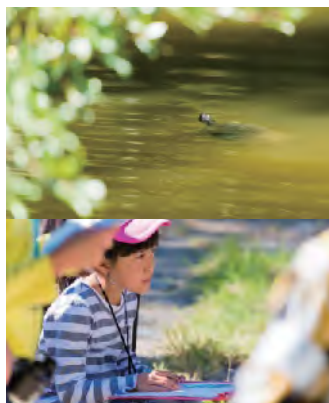
「親子でツリーイング～いきものと遊ぼう!～」の自然体験講座が地元新聞、雑誌に紹介されました。



徳島新聞夕刊
2014年9月22日掲載



徳島人
[とくしまじん]
十二月号掲載
2014年





2014年 9月21日(日)



原田寿賀子



田村直人



上田力也



中村英哲



飯山直樹



2014年10月19日(日)



三宅 武
丸岡英明



礪田恵美



朝波史香

カメラ/礪田尚樹 スタッフ/松尾扶美 伊藤友宏 谷田圭佑 吉岡一貴



主催：NPO法人 徳島保全生物学研究会
共催：かみかつ里山倶楽部、生物多様性とくしま会議
後援：徳島市教育委員会
※この活動は、「子どもゆめ基金」の助成活動です。

平成26年11月14日発行